



社会を新たなステージへ 第35回定期大会を開催



▲主催者挨拶をする番条会長

▲来賓挨拶をする一見知事

連合三重は10月25日、「社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～」をスローガンに第35回定期大会をメッセウイング・みえで開催しました。

冒頭挨拶で番条会長は、「2023春季生活闘争においては、多くの組合で賃上げが実現された」として、現場で粘り強い交渉を展開した単組、構成組織の努力に敬意を表するとともに、賃上げの流れを2024春季生活闘争につなげていくよう呼びかけました。また、労働者に常に寄り添う存在として、「『何のための、誰のための、労働運動であるべきか』を常に問いかけながら、社会の共感を得られる運動を進めていきたい」と訴えました。

来賓には、三重県 一見勝之知事、三重労働局 金尾局長、三重県経営者協会 小倉会長をはじめ、各政党や福祉事業団体の皆さまにお越しいただき、激励のお言葉をいただきました。

新たに確認された「2024～2025年度運動方針」では、連合がめざす社会像「働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出す」の実現に向けて、組合員、単組、構成組織、地域協議会が結束し、運動に取り組んでいくことが確認されました。役員には、番条会長をはじめ、副会長12名、事務局長1名、副事務局長2名、執行委員14名、会計監査3名が信任され、新たな体制でスタートを切りました。

最後は、大会スローガンと大会宣言を拍手で確認し、全員でのガンバロー三唱をもって閉会しました。



▲大会を以って退任された前事務局長の藤岡充昭さん



▲新役員の紹介と決意表明



▲ガンバロー三唱で締めくくる

新事務局長挨拶



事務局長に拝命いただきました、藤田和彦（自治労三重県本部 松阪市職）です。

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、連合運動が組合員の皆さんや社会全体に見えるよう心がけ、皆さんとともに進めていきたいと思ひます。健康第一で、コロナ禍以前よりも運動を前進していきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

新副事務局長挨拶



副事務局長に拝命いただきました、廣瀬純子（JP労組）です。

連合が地域、社会をつなぐ架け橋となり、多様性を認め合い誰一人とり残されない社会となるよう、皆さまと力を合わせて連合運動を進めていきたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひいたします。

最低賃金の周知に向けて

三重県の最低賃金は、10月1日から **973円** に改定されました。連合三重では、県内で働く労働者・使用者の皆さまへ幅広く周知するため、街宣行動やラジオCMの放送などを通してPRを行いました。



▲桑名駅前ではチラシ入りティッシュを配布

◆街宣行動

10月5日の連合の日を中心に、各地協で街宣行動や音源流し街宣を行いました。

◆SNS (Facebook) 上での周知

Facebookに最低賃金改定の記事を掲載し、広告機能を利用して幅広く周知しました。

連合三重
Facebookはこちら！
ぜひフォローして
ください☆



▲連合三重Facebook

◆ラジオCMの放送

10月1日～31日まで、最低賃金の改定に関するCMをFM三重で放送しました。



▲レポートに出演する番条会長

◆FM三重レポートに生出演

9月26日、FM三重の番組「ゲツモク！」のMIEレポート(17:41～46)に番条会長が生出演しました。

連合の政策実現に向けて

10月18日、新政みえに対し政策・制度に関する要請を行いました。

冒頭、番条会長より要請書を手交し、「雇用の安定と公正な労働条件の確保をはじめ、子どもの権利擁護など『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けて取り組みを進めていただきたい」と挨拶しました。その後、要請内容について新政みえと意見交換を行いました。

今後も、引き続き関係団体への要請や意見交換を行い、働く者、生活者の健康と安全の確保、安心して働ける環境整備に向けた取り組みを行っていきます。



▲新政みえ 稲垣代表に要請書を手交

女性のエンパワーメントをはかる



▲女性会議参加の皆さん



▲グループ討論

11月10日、ANAクラウンプラザ グランコート名古屋において「連合東海ブロック女性会議」が開催され、東海5県からジェンダー平等推進担当者31名が集結し、連合三重から5名(三教組1名、電機連合1名、UAゼンセン1名、事務局2名)が参加しました。

まず、連合本部の菅村ジェンダー平等・多様性推進局長から、「ジェンダー平等と多様性の推進に向けて～社会全体の大きなうねりをつくりだす～」の演題で、取り組み報告や課題提起を受けました。

その後、「ジェンダーめがねで社会をみてみれば」の演題で、NPO法人浜松男女共同参画推進協会 理事長の道喜道恵さんから講演を受けた後、講演内容をもとに5グループに分かれてグループ討論を行い、活発な意見交換が行われました。

全体総括では小原総合政策推進局長が、「ジェンダー平等推進の取り組みを継続することが大切。偏見によるバイアスを断ち切っていただきたい」と挨拶され、閉会しました。

これから社会に出る皆さんへ 三重大学寄附講義が今年も開講



▲講師の教育文化協会永井専務理事

三重大学寄附講義は、これから社会に出る大学生に対して、働くということについて自ら考え、労働組合の役割や労働運動の意義について理解を深めてもらう目的で、大学の正規の授業科目として開講しています。

連合三重では、2013年から三重大学で寄附講義を行っており、今年も10月から2024年1月にかけて、計15回の開講を予定しています。



▲熱心に講義を受ける学生の皆さん



▲三重退職者連合「第32回定期総会」



次の世代へ自信を持って
引き継げる社会へ

三重退職者連合 「第32回定期総会」

10月27日、三重地方自治労働文化センターの大会議室において、第32回定期総会を開催しました。役員、代議員のほか、現職組合の責任傍聴もいただき約70名の出席のもと、2023年度の活動報告をはじめ、2024年度の活動方針および予算等が決定されました。

世界各地で紛争が起こる状況から、現政権は敵基地攻撃能力の保有をはじめ防衛力の強化を進めようとする中にあります。親睦、交流を基軸とした安心して暮らせる生活の基盤づくりはもちろんのこと、次の世代に自信を持って引き継いでいくことのできる社会の創造に向け、団結して取り組んでいくことを確認しました。

また、定期総会に続き記念講演会を開催しました。講師には前県議会議員で現在は平和紙芝居の会として平和学習活動に取り組んでおられる中村進一さんをお招きし、「紙芝居で平和を訴える」と題して、戦争の悲惨さ、平和憲法の重要性などについて講演をいただきました。



▲紙芝居を披露する
前三重県議会議員の中村進一さん

働くことを軸とする安心社会に向けて 推薦決定をしました

【第50回衆議院議員選挙立候補予定者】



三重1区

津市・松阪市



▲HP

ふくもり わかこ
福森 和歌子

【新・53歳】

推薦決定日 2023年9月25日
(第26回執行委員会)



三重4区

伊勢市・鳥羽市・志摩市・尾鷲市
熊野市・玉城町・度会町・南伊勢町
大紀町・明和町・多気町・大台町
紀北町・御浜町・紀宝町



▲Facebook

あおぬま よういちろう
青沼 陽一郎

【新・55歳】

推薦決定日 2023年10月25日
(第1回執行委員会)



4年ぶりに交流再開 中国河南省総工会が日本へ

連合三重は11月11日～15日にかけて、中国河南省総工会訪日団を招き入れ交流を行いました。連合三重と河南省総工会は1999年に友好提携を結んで以降、相互交流を続けてきました。途中、新型コロナウイルスの流行に伴い一時交流を中断しておりましたが、今回4年ぶりに再開することができました。

滞在期間中は、三重県議会や三重県庁へ表敬訪問を行ったほか、本田技研工業株式会社にご協力いただき、鈴鹿製作所を見学しました。訪日団の皆さまからは、「日中友好45周年の年に交流を再開出来て嬉しい。ぜひ来年は中国へお越しください」とのお言葉をいただきました。連合三重では、引き続き交流を続けながら互いの良い所を学び合い、労働組合活動の発展に寄与していきたいと思っております。



▲三重県議会を表敬訪問



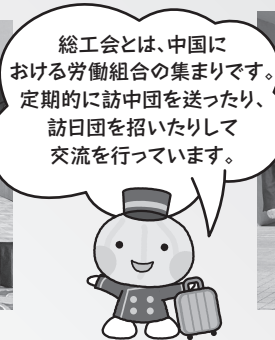
▲三重県庁を表敬訪問



▲番条会長と団長の陳部長



▲歓迎レセプション



▲本田技研工業株式会社鈴鹿製作所

すべての人権が尊重される社会の実現をめざそう

12月10日は「世界人権デー」です。1948年(昭和23年)12月10日の国連総会で「世界人権宣言」が採択され、12月10日を「人権デー」とすることが定められました。

連合では、11月11日～12月10日を「差別をなくす強調月間」として、全国各地で人権啓発活動が展開されています。連合三重も、部落解放三重県民会議の仲間とともに、毎年街宣行動を行い、人権や自由を尊重することの重要性を訴えています。

私たちは皆、自分の存在や尊厳が守られ、自由に幸せを追い求める権利「人権」を持っています。同時に、私たちは他者との関わり合いの中で生きており、多様な個性を認め合い、ともに社会を支えていくことが求められています。

12月10日は、身の回りの人権問題について考えてみませんか？



▲近鉄四日市駅前で行う(写真は昨年)

安心社会づくりに向けた福祉活動に、各種団体と連携して取り組みます

N 三重県労福協

〒514-0004 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-2855
FAX 059-229-4433
ホームページ <http://www.mie-rofkyo.jp>

豊かで、公正な社会づくりをめざして。

R 健全・安心・貢献 東海ろうきん

〒514-0003 津市桜橋2丁目126番地
TEL 059-224-0336
FAX 059-224-4819
ホームページ <http://tokai.rokin.or.jp>

私たちは、日本をただひとつ。はたらく人のための生活応援バンクです。

こくみん共済 coop

〒514-0004 津市栄町4-259-1
TEL 059-227-6167
FAX 059-225-5069
ホームページ <https://www.zenrosai.coop>

共済事業をとおして「労働者福祉運動」をサポートします。

三重県住宅生協

〒514-8540 津市栄町1丁目891
三重県勤労者福祉会館内
TEL 059-225-0851
FAX 059-225-0337
ホームページ <http://www.mie-jsk.or.jp/>

理想の住まいづくりをカタチにする暮らしのパートナー。